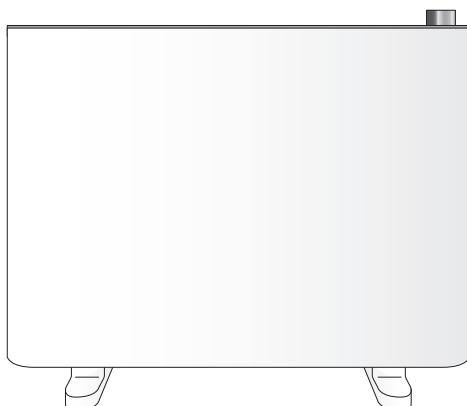


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

ミニパネルヒーター

DP-SJ03



もくじ

●安全上のご注意	①～②
●知っておいていただきたいこと	③
●各部の名称	④
●設置・組み立てかた	⑤～⑧
●使いかた	⑧
●お手入れ	⑨
●故障かな?と思ったら	⑩
●よくあるご質問	⑩
●点検	⑪
●仕様	⑫
●アフターサービスについて	⑬
●保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社ミニパネルヒーターをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・設置は、設置説明書に基づき確実に行ってください。
※設置が困難な場合は、工事店にご依頼いただくよう、おすすめします。
- ・説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOKを
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

!**警告**

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

!**注意**

誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明



禁止



指示



注意

禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

!**警告**



分解・修理・改造をしない

分解禁止

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



本体を水につけたり、水をかけたりしない

水濡れ禁止

ショート・感電の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



交流100V

電源は交流100Vで使用し、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



プラグを

持つて抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電やショートして発火する原因になります。



根元まで

差し込む

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電やけがの原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



ホコリを

とる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは乾いた布でふき取る

火災の原因になります。



プラグを

抜く

異常時(焦げくさいにおいがするなど)は、運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると、火災・感電の原因になります。運転を停止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

⚠ 警告

電源プラグ・コードは正しく扱う(つづき)



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電や、やけどをすることがあります。



包装用ポリ袋は、お子様の手の届かないところに保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。



すき間などからピンや針金など異物を入れない

禁止

感電や火災の原因になります。



本体に直接ものをかけて使用しない

禁止

異常過熱し、変形や故障・火災の原因になります。



暖房以外の用途に使用しない

禁止

故障や過熱による発火の原因になります。



浴室や屋外で使用しない
感電やショート・発火の原因になります。



子供など取り扱いに不慣れな方だけ使わせない

禁止

感電やけが、やけどの原因になります。



使用中や使用直後は、通気口などの高温部を触つたり、顔などを近づけない

やけどの原因になります。

⚠ 注意



本体にこしかけたり、もたれかかったりしない

禁止

転倒してけがの原因になります。



ペットなどの暖房に使用しない

禁止

ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因になります。



使用中や使用直後は、お手入れをしない

禁止

高温部に触れ、やけどの原因になります。



直射日光が当たる所や他の暖房器具の近くに置かない

プラスチック部分が変形・変質することがあります。



製品を移動するときは、次のことに注意する

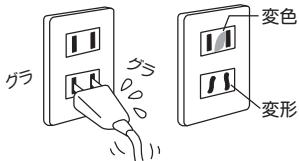
破損やけがの原因になります。

- 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
- 本体が冷めてから、電源コードを持って移動する
- 製品を引きずらない

知っておいていただきたいこと

- 初めて使用するときには、少しにおいや煙が出ることがあります、ご使用にともない、出なくなります。
- コンセントの差し込みがゆるくなっているのか(コンセントの老朽化)、タコ足配線をしていないか、また電源プラグが根元まで差し込まれているかなどを確認してください。ゆるくなったコンセントは使用しないでください。
電源プラグの刃が変形している場合や、コードに傷がある場合などは、使用を中止し、修理をご依頼ください。

〔コンセントの点検〕



次のようなコンセントは、早めに交換をしてください。

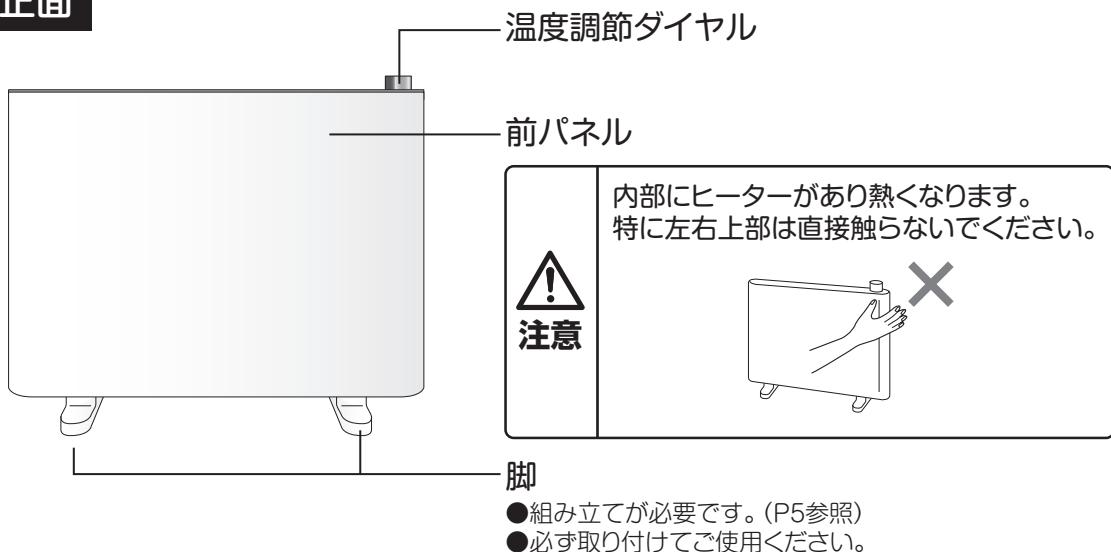
- 電源プラグが軽く差しめたり、すぐに抜けてくる。
- 変色していたり、変形している。

※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むとき、多少力が必要で、差し込んだ後もぐらぐらしません。

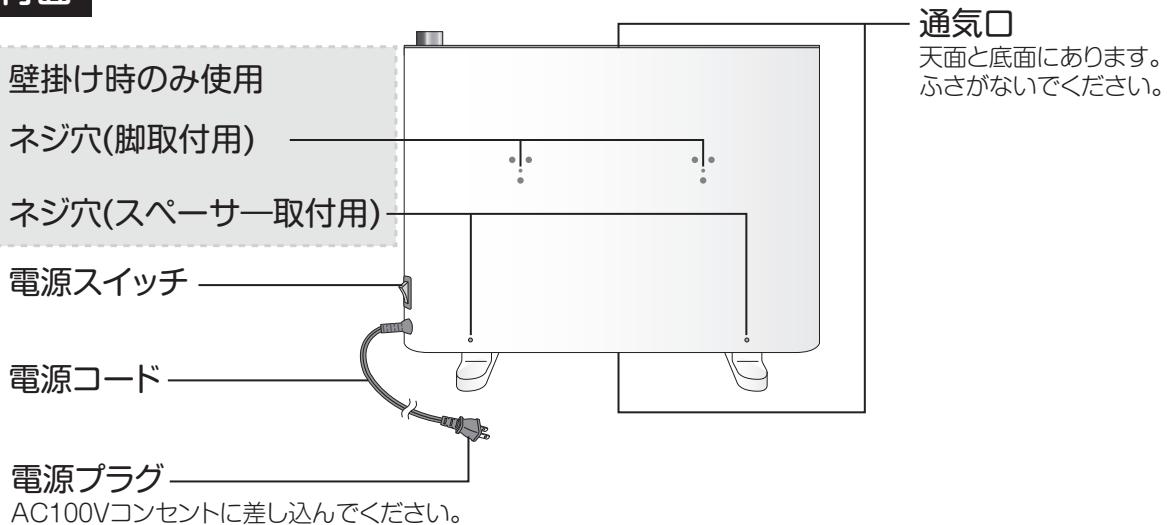
- 温度調節は、サーモスタットでおこなっています。
サーモスタットの働きでヒーターへの通電をON/OFFすることで温度をコントロールします。
- サーモスタットが働くと「カチッ」と音がしますが、故障や異常ではありません。
- ヒーターへの通電ON/OFFにかかわらず、電源スイッチは点灯したままです。

各部の名称

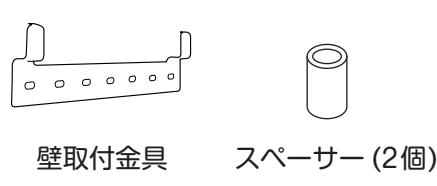
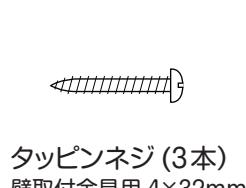
正面



背面



付属品



転倒オフスイッチ

本体に内蔵されています。転倒オフスイッチとは、本体が転倒したり傾いたときにヒーターの通電を停止する安全装置です。
※ときどきは本体を傾けて、電源が切れる
ことを確認点検してください。
※正しい位置に戻すと、通電を開始します。

設置・組み立てかた

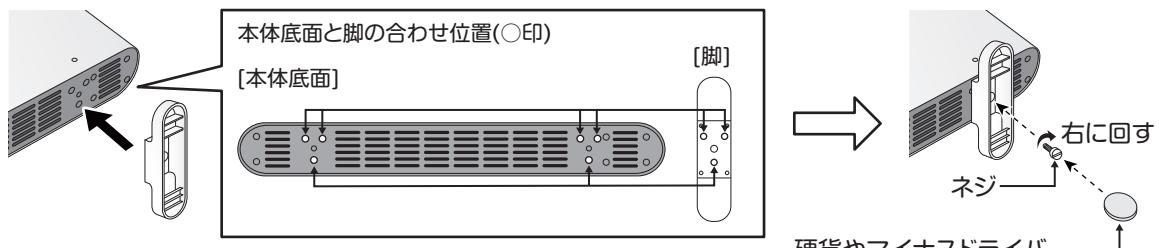
床に置いて使用する

△注意

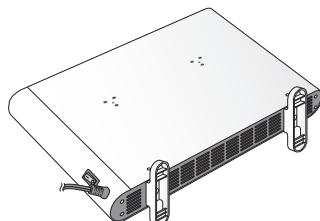
しっかりとネジを締めてください。ネジがゆるんでいると転倒して、けがの原因になります。

【組み立てかた】

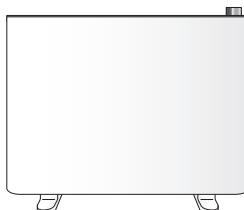
- ①本体底部のネジ2本を取り外してください。
- ②本体を横にして、本体底面と脚の位置を合わせた後、ネジの溝に硬貨やマイナスドライバーなどを差し込み、右に回してネジをしっかりと締めます。



- ③反対側の脚を②と同様の手順で取り付けてください。



- ④取り付け後は、本体を正立させて床面に対してガタつきがないか確認してください。

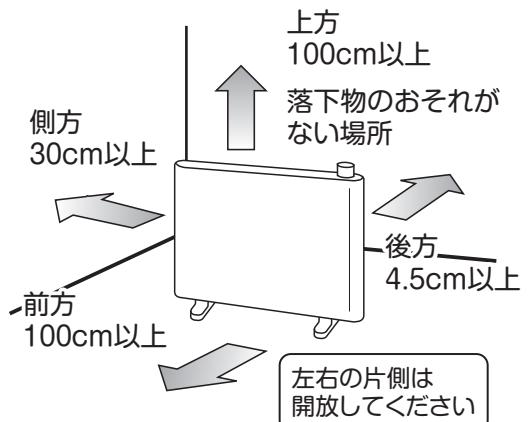


【設置】

- 安定した水平な場所に設置してください。
- 周囲の壁や燃えやすいものから右図のように離してお使いください。
- 衣類などを本体にかぶせて使用しないでください。

!
警
告

- 電源コードを巻きつけたり、たばねたりした状態で使用しないでください。
- 電源コードを高温部に近づけたり、コードの根元を曲げたまま使用しないでください。
- 延長コードは使用しないでください。
発熱・発火の原因となり、危険です。



設置・組み立てかた

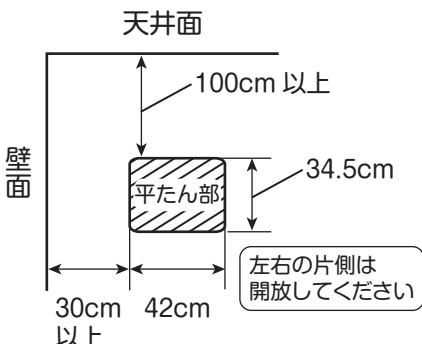
壁に掛けて使用する

1 取り付け部分の確認

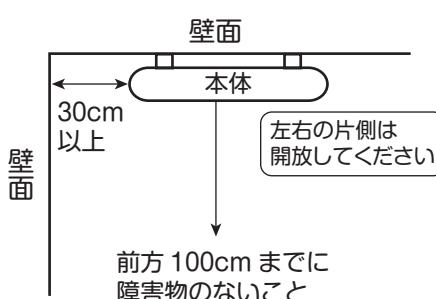
壁面に本体取り付けに必要な平たん部があり、設置やメンテナンスを妨げる障害物がないことをご確認ください。

【設置条件】

正面から見た図



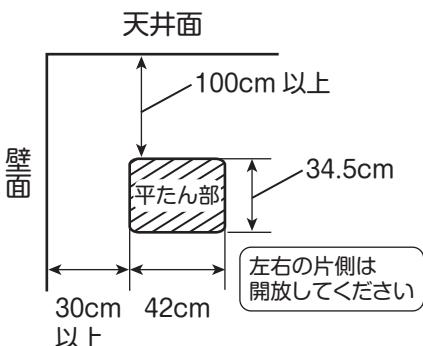
上から見た図



本体を設置する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。

2 位置決め（本体の取付位置を決めます。）

- ①設置条件を参考して、取付位置を決めます。
- ②周囲から下図の間隔をあけるようにしてください。
壁取付金具の取付穴が間柱の位置になることをおすすめします。



設置・組み立てかた

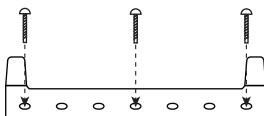
3 壁取付金具の固定（決めた取付位置に金具をネジで固定します。）

①水準器で水平を確認しながら、ネジの位置をけがきします。

※ネジ穴は適切な位置（強度が確保できる位置）で固定できるように余分に開いていますが、付属のネジはすべて使用し、中心から見て左右の固定ネジの数もできるだけ偏らないように固定されることをおすすめします。

※壁取付金具用のネジは3本付属していますが、不足と判断される場合は市販のネジで追加固定してください。

ネジ固定位置例



けがや火災のおそれあり

取り付け後は必ず金具が強固に取り付けられているか確認してください。

また、定期的に取り付け状態を確認してください。

緩んでいたり、強度が不十分ですと落下してけがや火災の原因になります。

②ネジ穴位置に下穴をあけてください。

※壁の材質に合わせて下穴径を選定し、あけてください。

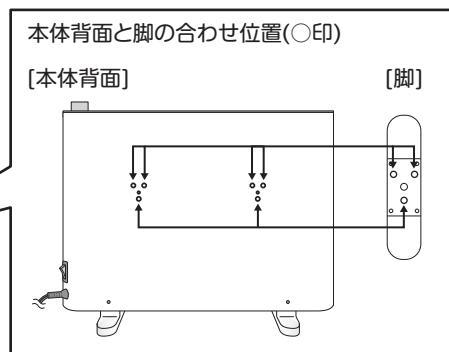
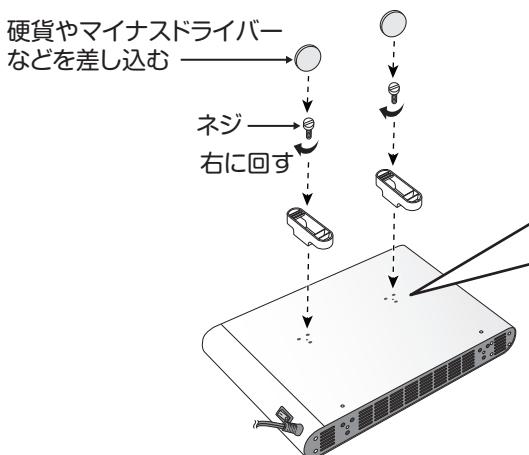
③付属のネジで壁取付金具を壁に固定してください。

※中空の壁や板厚の薄い壁の場合は、市販のボードアンカーなどを使用して確実に取り付けてください。

4 本体の取り付け

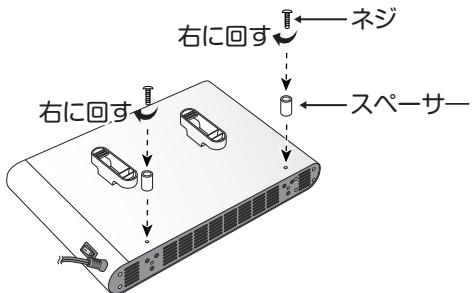
①本体底部のネジ2本を取り外してください。

②本体背面を上にして、本体背面と脚の合わせ位置を合わせた後、ネジの溝に硬貨やマイナスドライバーなどを差し込み、右に回してネジをしっかりと締めます。

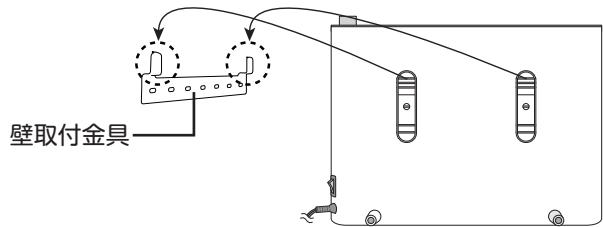


設置・組み立てかた

③背面下部のネジ2本を一旦取り外し、そのネジを使用してスペーサーを取り付けてください。
(必要工具: プラスドライバー)



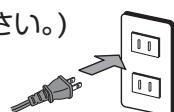
④脚を壁取付金具のフック(2箇所)に掛けてください。



使いかた

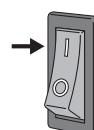
1 電源プラグをコンセントに差し込む

- AC100Vのコンセントに差し込んでください。(延長コードは使わないでください。)
- ゆるみやがたつきがあるコンセントは、使用しないでください。
- 電源プラグの根元までしっかりと差し込んでください。

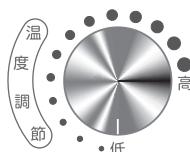


2 電源スイッチを入れて、温度調節ダイヤルを回し、お好みの位置で運転する

- 電源スイッチの△側を押して電源を入れて下さい。
電源スイッチが点灯します。

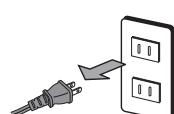


- 温度調節ダイヤルをお好みの位置に合わせて運転してください。



3 使い終わったら電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 電源スイッチの○側を押して電源を切って下さい。電源スイッチが消灯します。



お手入れ

1 電源プラグをコンセントから抜く



- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因になり危険です。

2 本体のお手入れをする

- 乾いたやわらかい布で軽くふいてください。汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってふいてください。
- 通気口にホコリなどがたまつた場合は、掃除機で吸い取ってください。



- シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。
本体を傷める原因になります。
- 使用中、使用直後はお手入れをしないでください。
高温部に触れ、やけどの原因になります。

3 収納する

本体をポリ袋などに入れ、直射日光を避け、湿気が少ない場所に保管してください。



- 電源コードをきつくなねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
コードが破損し、火災や故障の原因になります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき

電源が入らない

電源プラグが
熱くなる

音がする

本体がぐらつく
または傾いている
(壁掛け使用時)

ご確認ください

- 電源プラグがコンセントから抜けたり、または抜けかけていませんか。
→電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- 本体が傾いていませんか。
→転倒オフスイッチが働いて通電しません。水平で安定した床の上でお使いください。
- 電源スイッチが切れていませんか。
→電源スイッチの「側を押して電源を入れて下さい。

- コンセントの差し込みがゆるかったり、ガタつきがありませんか。
→ゆるくなったコンセントなどは、使用しないでください。
また、コンセントの状態を定期的に点検してください。
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用していますか。
→タコ足配線や、延長コードなどの使用は避けてください。

- 運転し初めてしばらくや、停止してからしばらく“カチンカチン”というような音がすることがありますが、これは金属の膨張・収縮音で異常ではありません。

- 取り付け状態が悪いもしくは、ゆるんできている可能性があります。
→そのまま使うと落下などのおそれがありますので、ご使用をやめ、取り付けを確認してください。

※上記の点検、または処置をしても異常がなあらなかつたり、原因がわからないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

よくあるご質問

ご質問	回答
何畳の部屋まで使えますか	最大約2畳まで ※コンクリート住宅・断熱材ありの場合
電気代は、いくらですか	連続通電時で300W 約9.3円/1時間 ※電気料金目安単価31円/kWhを基に計算しています。
転倒オフスイッチは どこについていますか?	転倒オフスイッチは内蔵されていますので、外観では見えません。 また、持ち上げても電源は切れません。傾けると電源は切れます。
あまり暖かくないのですが	反射型のストーブのように局所的に熱が集中しませんので暖かさを感じにくい場合があります。消費電力は300Wですので比較的狭い空間(トイレ・脱衣場等)を緩やかに暖めるのに適しています。

点検

電源コード、電源プラグはときどき点検を行い、次のような症状を見つけたらお買い上げの販売店または、弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。

- 電源プラグに焦げ跡がある。
　　トランкиング現象が始まっている可能性があり、危険な状態です。
- 電源プラグの刃が変形している。
- 電源コードを曲げると、電源が切れたり入ったりする。
- 電源コードの被覆に傷、亀裂、へこみがある。
- 電源コードの一部が熱くなる。

次のような症状があるときは、お買い上げの販売店または、弊社お客様ご相談窓口にご相談ください。

- 電源が入りにくかったり、切れないときがある。

次のような取り扱いは感電や発火の原因となり危険です。

- 電源コンセント、電源プラグにホコリやごみがたまっている。
　　→電源を切ってから電源プラグを抜き、ホコリやごみを乾いた布で取り除いてください。
- 電源コードにストレス(引っ張りや急激な曲げ)を与える。
　　→電源コードにストレスが、からないように引き回してください。
- 電源コードを引っ張って電源プラグを抜く。
　　→電源プラグを抜く時は、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 濡れた手のまま電源プラグの抜き差しをする。
　　→タオルなどで手の水分をふき取り、手が乾いてから電源プラグの抜き差しをしてください。
- 電源プラグがゆるんでいる。
　　→電源プラグを奥までしっかりと差し込んでください。
- 電源コードがたばねられている。
　　→熱がこもって、たいへん危険です。電源コードは必ず伸ばして使用してください。
- 電源コードが通路にはみ出している。
　　→足を引っ掛けたり、踏まれたりしないように電源コードを引き回してください。
- 電源コードが暖房器具の前にある。
　　→熱放射を受ける場所は避けて電源コードを引き回してください。
- 製品またはコンセントが水のかかる場所にある。
　　→電気は水が大敵です。水のかかる場所では電気関連製品を使用しないでください。
- タコ足配線をしている。
　　→テーブルタップの定格容量をオーバーしている可能性があります。
　　タコ足配線は、行わないでください。

仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	300W
本 体 尺 法	幅420mm×奥行115mm×高さ345mm(脚部を含む)
本 体 質 量	(約)1.9kg
電源コード長	1.8m
安 全 装 置	転倒オフスイッチ、サーモスタッフ、温度ヒューズ
付 属 品	壁取付金具、タッピンネジ(壁取付金具用)×3、スペーサー×2

アフターサービスについて

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

●Eメールでのご相談も受け付けてあります。
その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・
お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

お客様ご相談窓口

ダイヤル
 0570-019-700
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

MEMO